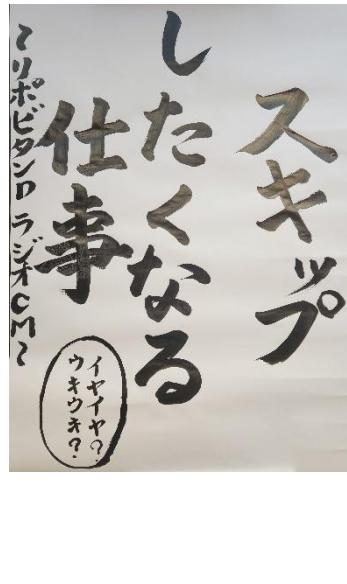


## 慶念寺の掲示板 第四十九回

# つかがい

なあ」でした。スキップを「嫌なことを回避すること」と感じたのです。面白いので、「スキップしたくなる仕事って聞いてどう思う?」と妻に聞いてみると「楽しみにしている仕事かな」と妻に聞いてみると



## 「スキップしたくなる仕事」

私はラジオが大好きで、仕事中や夕食づくりをしている時などにラジオを聴きながら作業をしています。そんな時に流れてきたリポビタンDのラジオCMを今月の掲示に選びました。沢山あるシリーズの中でも「スキップ編」というらしく、リポビタンDのホームページでも聞くことが出来ますので、是非聞いてみていただけたらと思います。

皆さんは「スキップしたくなる仕事」と聞いて、どんなことを思い浮かべるでしょうか。「スキップしたくなる用事」に置き換えていただいても面白いかもしません。まさに、このラジオCMが意味するところなので、私がこれを聞いた時に思ったのは、「嫌だなあ、やらなくていいなら飛ばしたい

な」という返事が返ってきました。結婚する前から考えると、人生の半分近く妻と一緒に過ごしておりますが、それでも同じことを聞いても感じ方は違います。同じことを聞いても受け取り方は違うのです。「表現」とはそういうものなのだと思うとともに、人間の本質的なところに問い合わせるのが「表現」なのだと改めて思いました。是非、これをご覧の皆様もこの質問を身近な方に投げかけて見ていただきたいと思います。

私たちは一人ひとり別々の人間です。どれだけ一緒に時を過ごしても、全く同じ時間を過ごしてきたわけではないし、全く同じように物事が見えているわけでもありません。

しかし、私たちは時として相手も自分と同じ考え方をすると思つてしまします。そうして、それ違い争つてしまうこともあるのです。こ

## 今年度の本山参拝は一月に



れを「自分中心のものの見方」と言います。自分中心のものの見方とは「自分さえよければそれでいい」という考え方を表しているのではありません。もっと根本的に、現れ方の多様なのです。そして、無くそうと思つても無くせるものではありません。しかし、分かり合おうとするることは出来る。同じ考えになる事が、分かり合うという事ではあります。自分と相手で違うところがある。それを踏まえて、互いに尊重し合うことが「分かり合う」という事なのではないでしょうか。ラジオを通して、改めてそこを考えさせていただきました。

十二月のお煤払いにあわせて本山参拝をしていましたが、今年度は神奈川組の行事と重なってしまったため、月をずらして

一月九日から十六日まで勤められる御正忌報恩講

の中逮夜法要（十三日午後二時から）参拝をする予定であります。

ご本山で行われる御正忌報恩講は、浄土真宗では最も大切にされている法要です。本山以外のお寺ではこの時期に本山にお参りが出来るように、日にちをずらして報恩講を行っています。参拝するという事は決まっておりますが、本山で詳細がまだ発表されておりませんので、

帰敬式のおすすめ（法名）  
帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

詳細や募集はもう少ししてから行います。日  
帰りも可能ですので、ご興味のある方は是非  
ご予定いただければ幸いです。

### 慶念寺御正忌報恩講参拝

- ・期日 令和八年 一月十三日(火)
  - ・集合 現地集合現地解散
- (希望者には新幹線の手配をいたします)

### エンディングノート講座

再度のお知らせになりますが、十月六日(月)



十四時から、多摩市民館第一会議室で川崎市発行のエンディングノート「未来あんしんサポートノート」を用い、終活の講座を開催いたします。

「終活」というと「死ぬための準備」と思われるがちですが、そうではありません。「どう生きわっていきたいか」を通して「今をどう生きるのか」を考えることができます。興味

本位で大丈夫。是非ご参加ください。先月の寺報に同封されていた申込書もしくは、HPからお申し込みください。

### 発送作業のお手伝いのお願い

寺報の発送作業のお手伝いをしていただけの方を募集いたします。

日時 令和七年十月十九日(日)

法話会に引き続き

場所 慶念寺本堂

#### 内容・寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折つて封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありますたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。

#### ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけではなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関する質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。



さて、今回お知らせしたご本山の御正忌報恩講参拝ですが、昼に国宝である書院で食事をしたいと思っております。しかし、申し込みが狭き門であること、別途懇意が必要になるため、希望制にしようと考えております。

法要は午後四時には終わりますので、法要終了後に別行動していただいても大丈夫です。ご希望の方とは一緒に夕食をとも考えております。是非ご検討くださいませ。



仏事について何かあつたらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。

十月十九日(日) 十四時から 慶念寺本堂

にて「定例法話会」を行います。住職がお話をする予定です!終った後に発送作業を行います!どちらもぜひ!

浄土真宗本願寺派  
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5  
電話: 044-819-5482  
FAX: 044-819-5538  
Email: mail@kyounenji.com  
ホームページ URL  
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード

#### 編集後記



この編集後記を書いているのが、お中日を過ぎた二

十四日。お彼岸に入つて一気に季節が進んだ感覚がいたします。朝晩はもう半そでだと寒いくらいです。こ

の気温の変化にやられてしまったのが息子。喘息の症状が出ているので注意が必要です。運動会シーズンで

もありますので。